

N8191-07 ICMBコネクタ

増設の手引き

856-120778-007-1
2002年 2月 第2版

安全上のご注意

本製品の取り扱いを行う前にNEC Express5800シリーズに添付の「ユーザーズガイド」に記載されている「使用上のご注意」を読んで、その内容をよく理解した上で作業を行ってください。

『ユーザーズガイド』に記載されている注意事項を守らずに取り扱うと装置や周辺の家財に損害を与えるばかりでなく感電やけが、火傷をするおそれがあります。

<警告表示について>



警告

指示を守らないと、人が死亡する、または重傷を負うおそれがあることを示します。



注意

指示を守らないと火傷やけがなどを負うおそれや物的損害を負うおそれがあることを示します。



注意

使用上のご注意

本製品を正しく動作させるために取り付けの際には次の注意事項をお守りください。

- ほこりの多い場所で取り扱わない
- 水などの液体がかかるおそれのある場所や湿気の多い場所では取り扱わない

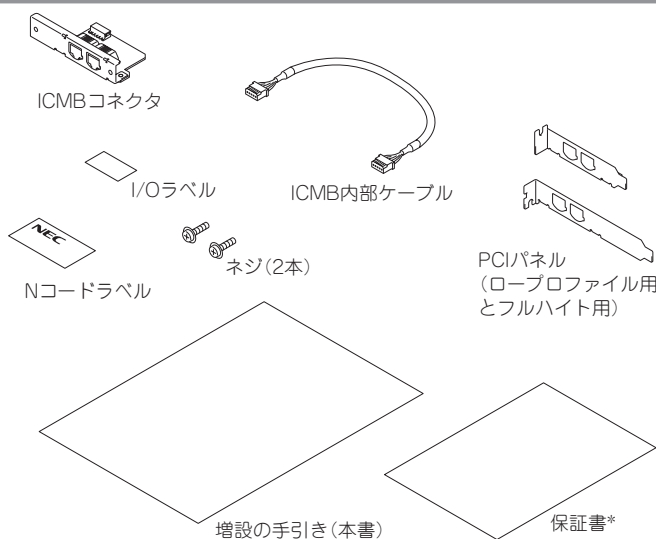
<本文中の記号について>

本文中の「**重要**」は、装置を正しく取り扱う上で守っていただきたい事柄や、特に注意していただきたい点を示しています。

はじめに

N8191-07 ICMBコネクタはNEC Express5800シリーズ用の拡張サーバ管理ボードです(本製品を取り付けることができるExpress5800シリーズ本体については本体に添付のユーザーズガイドを参照するか、お買い求めの販売店にお問い合わせください)。本製品を正しく動作させるために本書の内容をよくお読みになった上で取り付けてください。本書は大切に保管しておいてください。本製品を第三者へ譲渡(または売却)する場合には、本書と一緒にお渡しください。

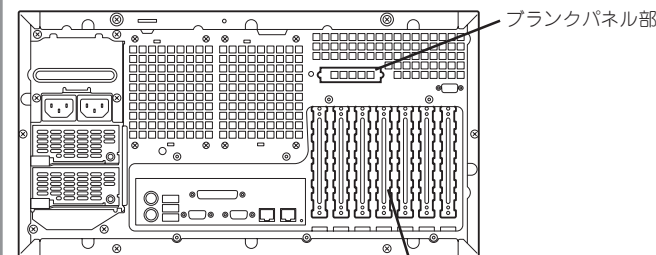
ステップ1 箱の中身を確認する



* 保証書は記載の内容を確認の上、大切に保管してください。故障の際など修理・保守を受けるときに必要となります。

ステップ2 ブラケットの交換

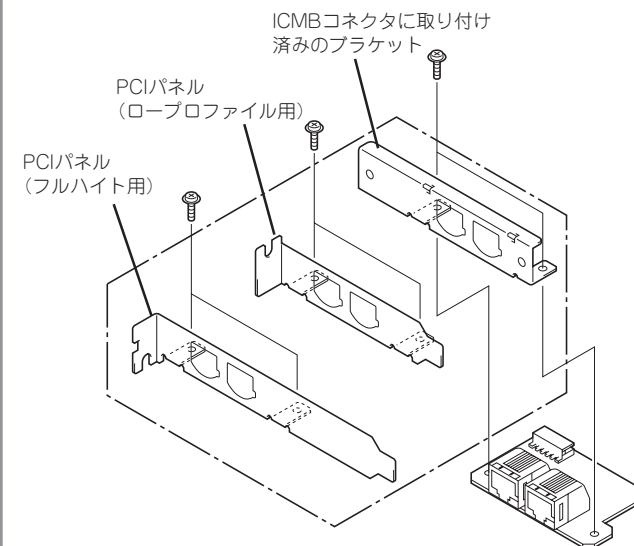
ICMBコネクタは装置内部に取り付けます。装置によって、背面のブラックパネル部に取り付けるか、PCIボード用のI/Oパネル部に取り付けることができます。



PCI I/Oパネル部(長さによってロープロファイル用とフルハイト用のPCIパネルを使い分ける)

ブラックパネル部に取り付ける場合は、ブラケットの交換をする必要はありません。次のステップへ進んでください。

PCIボードのI/Oパネル部に取り付ける場合は、コネクタに取り付けられているブラケットと添付のPCIパネルを交換してください。PCIパネルには、装置のI/Oパネルの形状に合わせて、ロープロファイル用とフルハイト用の2種類が用意されています。取り付ける装置に合わせてPCIパネルを取り付けてください。



重要

取り外したブラケットや使用しないブラケットは大切に保管してください。



警告

- 本書に記載されている場合を除き、絶対に分解したり、修理・改造を行ったりしないでください。装置が正常に動作しなくなるばかりでなく、感電や火災の危険があります。
- 本製品は、医療機器・原子力設備や機器、航空宇宙機器・輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みやこれらの機器の制御などを目的とした使用は意図されておりません。これら設備や機器、制御システムなどに本装置を使用した結果、人身事故、財産損害などが生じても当社はいかなる責任も負いかねます。



注意

お願い

ラック搭載モデルへの本製品の増設では、ラックから装置を取り出す作業が伴います。ラックや装置に添付の説明書をよく読み、装置を正しく、安全にラックから取り出してから本製品の取り付けを始めてください(ラックからの取り付け・取り出し作業は専門の教育を受けた保守員に依頼することをお勧めします)。

ステップ3 取り付けの準備をする

- 1 すべてのアプリケーションを終了して、システムを終了する。
- 2 電源をOFFにして、電源ユニットに接続しているすべての電源コードをコンセントから取り外す。



警告

必ず電源をOFFにして電源ユニットに接続されているすべての電源コードをコンセントから抜いてください。装置の電源をOFFにしても、電源コードが接続されている間は装置内部に電流が流れていますので電源コードを接続したまま装置内部の部品に触ると感電するおそれがあります。また、ぬれた手で電源コードを抜かないでください。感電するおそれがあります。

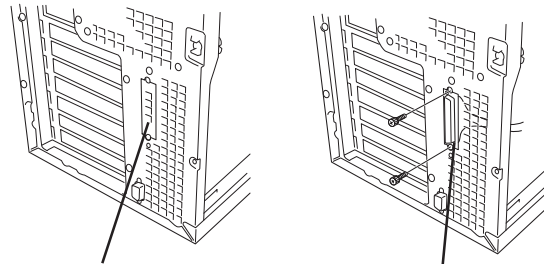
- 3 ICMBコネクタの取り付けに必要なカバー類を装置本体から取り外す。(装置本体に添付のユーザズガイドを参照。)



取り外したカバー類は大切に保管してください。

- 4 <ブラנקパネル部に取り付ける場合>

ブラנקパネルを取り外す。他のインタフェースケーブルが取り付けられている場合は、インタフェースケーブルを取り外す。



ブラנקパネル

他のインタフェースケーブル

<PCI I/Oパネル部へ取り付ける場合>

装置に添付の説明書を参照して、I/Oパネルを取り外す。



取り外したカバー類やインタフェースケーブルは大切に保管してください。

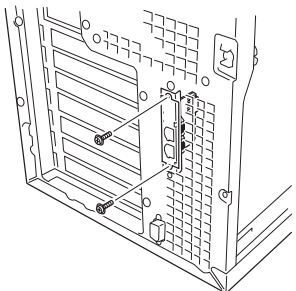
ステップ4 ICMBコネクタを取り付ける

<ブラנקパネル部に取り付ける場合>

ネジは添付のネジ(2本)を使用します。

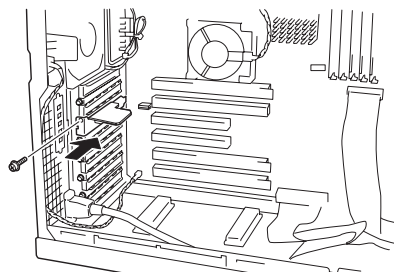


ICMBコネクタの取り付け方向を確認してください。

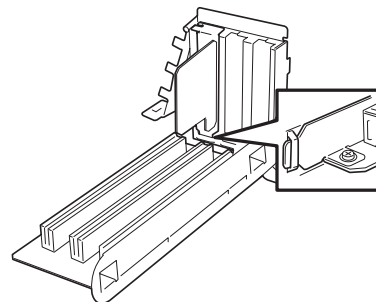


<PCI I/Oパネル部へ取り付ける場合>

ネジは添付のネジ(1本)を使用します。モデルによってはネジを使用しない場合もあります。



装置に直接取り付ける場合の例



PCIライザーカードに取り付ける場合の例

ステップ5 マザーボードと接続する

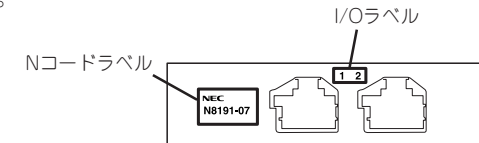
添付のICMB内部ケーブルでICMBコネクタと装置内部のマザーボード上にあるICMBコネクタを接続する。マザーボード上のICMBコネクタの位置については、装置本体のユーザズガイドを参照してください。ケーブルを接続したら、装置を組み立ててください。



残ったカバー類や添付品は大切に保管してください。

ステップ6 ラベルを貼り付ける

PCIパネルを交換した場合は、PCIパネルに添付のラベルを貼り付けます。



ステップ7 装置を接続する

同じICMBコネクタを持つ装置に外部接続用ケーブル(別売品)で接続します。1つのバス上(ICMB)には、最大64台まで接続することができます。また、外部接続用ケーブルには、0.4mと3mの2種類のケーブルがあります。使用環境に併せて使い分けてください。



- 1つのバス上での最大ケーブル長は、180mです。最大ケーブル長を超えないよう注意してください。
- LANケーブルやシリアルケーブルなどICMB外部接続ケーブル以外のケーブルを接続しないでください。

ステップ8 ソフトウェアによる設定をする

ソフトウェアコマンドやOSの機能を使って、アドレスの確認や設定をします。詳しくは、ソフトウェアの説明書を参照してください。

NECの許可なく複製・改変することはできません。

本書の内容は予告なく変更することがあります。

本書は再生紙を使用しています。